

一般社団法人 大学女性協会
2018 年度国内奨学生募集要項

I 応募資格

- 一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者。
- 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者。
- 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。

- *備考
- ・経済的理由は、一切問わない。
 - ・1大学から各部門1名ずつ応募することができる。
 - ・過去に当協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない。
 - ・在籍年数に休学期間は含まない。
 - ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること。
 - ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること。

II 支給額および募集人数

- | | | |
|---------|-----------|------------------|
| 一般奨学生 | 大学院生 20万円 | 6名 |
| 社会福祉奨学生 | 学部生 10万円 | |
| | 大学院生 20万円 | 学部生、大学院生合わせて3名以内 |
| 安井医学奨学生 | 大学院生 30万円 | 1名 |

- *備考
- ・応募状況により奨学生人数を変更することがある。
 - ・奨学金は1回限りである。

III 提出書類 (下記(1), (2), (3), (4), (6)はホームページからダウンロードして使用のこと)

- (1) 履歴書・自己紹介書(写真貼付)
- (2) 一般社団法人大学女性協会国内奨学生推薦書
 - ・記入者は在籍する大学の学長・学部長・学科長・指導教員のいずれかであること。
 - ・学長氏名・印又は奨学金担当者職名・氏名・印が必要。
- (3) 研究・勉学の内容について
 - ・大学院生は様式A
 - ・学部生は様式B
- (4) 研究業績リストおよび社会的活動
 - ・大学院生のみ
- (5) 学業成績証明書
 - ・在籍する(直近に在籍した)大学院(学部生は大学)のもの。
- (6) 身体障害状況報告書と身体障害者手帳の写し
 - ・社会福祉奨学生のみ

- *備考
- ・ホームページには6月中旬に掲載する。

IV 応募方法および締切り

応募者は、応募書類を在籍大学へ提出する。
大学は一括して2018年8月31日(金)(必着)までに、支部が設置されている都道府県の大学は当該支部に、支部が設置されていない県の大学は本協会本部に、応募書類を提出すること。

V 結果通知

選考結果は、本人・大学学長・推薦支部長に2018年11月末日までに通知する。

VI その他の留意事項

- (1) 一般奨学金、社会福祉奨学金、安井医学奨学金を授与された者は2020年3月31日までに本協会会長宛に「研究成果報告書」を提出すること。提出のない場合は奨学金の返還を求めることがある。
- (2) 国内奨学金贈呈式は2019年1月に東京において開催の予定。(詳細は後日通知する)
- (3) 不明の点は当協会又は当該支部に照会のこと。

家 庭 調 査 書

| | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------|----------------------------|----------------------------|------------|---------|-------------|----------------------------|----------------|-----------------------|-----------|-----------------------|----|--|
| 申 請 者 | 所 属 | 学群 _____ 学類 _____ 年次 _____ | | | | | | | | | | |
| | 学籍番号 | | | | | | 性別 | 男・女 | 現住所 | 〒 _____ TEL (_____) | | |
| | フリガナ | | | | | | | | | | | |
| | 氏 名 | | | | | | 家族住所 | 〒 _____ TEL (_____) | | | | |
| 家 族 及 び 所 得 | 続柄 | 氏 名 | 年齢 | 職 業 | 在職期間 | 勤 務 先 名 称 | 給与所得の収入金額 (税込) | 給与所得以外の所得金額 | | | | |
| | 父 | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | | | |
| | 母 | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | | | |
| | 父または母 死亡・離別の場合 | | 時期 (年 月) | | 理由 () | | | | | | | |
| | 主たる家計支持者無職等の場合 | | 時期 (年 月) | | 理由 () | | | | | | | |
| | | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | | | |
| | | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | | | |
| | | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | | | |
| | | | | | 年 | | 万円 | 万円 | | | | |
| | 別 居 者 に ○ 印 | 続柄 | 氏 名 | 年齢 | 学 校 名 | 設置者別 | 学校種別 | 通学別 | 控 除 額 | | | |
| 本人 | | | | 筑波大学 | 国立 | | ※自 宅 自 宅 外 | 万円 | | | | |
| | | | | | ※国公立 私 立 | ※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門) | ※自 宅 自 宅 外 | 万円 | | | | |
| | | | | | ※国公立 私 立 | ※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門) | ※自 宅 自 宅 外 | 万円 | | | | |
| | | | | | ※国公立 私 立 | ※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門) | ※自 宅 自 宅 外 | 万円 | | | | |
| 家 庭 の 特 殊 事 情 | 特別控除項目 | 控除有無 | | | | | | | | | | |
| | 障害者がいる世帯 | ※有・無 | 続柄 () | 氏名 () | 手帳番号 () | | | 万円 | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | | | |
| 本 人 の 状 況 | 家庭からの給付 | 月額 (千円) | | | | | 認 定 | | | | | |
| | アルバイト | 月額 (千円) | 内容 () | | | | 総収入金額 | ① 万円 | | | | |
| | 奨学金 | 受給中 | 月額 (千円) | 団体名 () | | | | 必要経費 | ② 万円 | | | |
| | | 申請中 | 月額 (千円) | 団体名 () | | | | 特別控除額 | ③ 万円 | | | |
| | その他の収入 | 月額 (千円) | 内容 () | | | | 総所得金額 | ④=①-②-③ 万円 | | | | |
| 学 業 成 績 | 評 価 | 高等学校 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 平 均 値 | 収入基準額 | 世帯人数 | 人 | |
| | | 大学 (院) | A | - | B | C | - | | | ⑤ | 万円 | |
| | 修得単位数または科目数 | | | | | | | 家計充足率 | ⑥=④÷⑤×100 | | | |

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。